

1月29日(月)龍門少年剣道クラブが少年剣道教育奨励賞を受賞

龍門少年剣道クラブ(米村 眞代表)が少年剣道教育奨励賞を受賞し、その報告に福村市長を訪れました。同クラブは昭和45年に発足し、「礼儀正しく、健やかな体を創る」を運営方針に、現在、中原淳一監督以下4人の指導者と21人の少年・少女剣士たちが練習に励んでいます。また、多数の同クラブ出身者が菊池郡市剣道連盟の中心的指導者としても活躍しています。今回の受賞は、これまでの36年にわたる活動などが認められたものです。

訪れた児童たちは「これまでの活動が認められてうれしいです。これからも頑張っていきます」と話してくれました。今後の同クラブの益々の活躍が期待されます。



報告に訪れた龍門少年剣道クラブに所属する6年生児童たち

2月4日(日) 中原区自主防災組織による防災訓練

下河原の中原区で、地元の「中原を考える会(川口弘明会長)」を中心とする自主防災組織「中原区自主防災会」が、結成後初めてとなる防災訓練を実施しました。

訓練は「菊池地方でマグニチュード7.0の地震が発生し、中原区でも地震による火災が発生。高齢者の方が逃げ遅れており、倒壊家屋によるけが人が出て要援護者が発生している」との想定で行われました。当初は、菊池広域連合北消防署と消防・防災を担当する市の安全対策課も参加予定でしたが、折しも穴川区で山林火災が発生。いずれも現場に急行し、地元区民のみの訓練となりました。

同時間帯に同じ市内で火災が発生している中での訓練とあって、参加者は初期消火訓練や担架作り講習などに熱心に取り組んでいました。

訓練を終えた川口会長は「今後もこのような訓練を重ねて地域防災の強化に努めるとともに、同様の組織が菊池市全域に広まることを期待します」と話されました。

また、12月24日(日)に同区で、地域の大人と子どもがふれあう「どんどや」と「竹細工作り」のイベントがありました。これは、菊池自治公民館活性化助成事業(社会教育課)を活用し、地域の伝統文化である「どんどや」の継承と青少年の健全育成(昔の遊び体験)を目的として行われたものです。子どもたちや老人会のメンバーも一緒に竹細工作りをし、午後からは「1年間の無病息災などのお礼」として「どんどや」がありました。



↑緊張感漂う中で行われた初期消火訓練



→12月のイベントで出来上がった竹細工を手にする参加者

2月11日(日)第33回泗水町内一周駅伝大会

泗水町の孔子公園をスタート・ゴールに、全8区間29.3キロのコースであり、26チームが参加しました。

上位の結果と、区間賞は次のとおりです。(敬称略)

- 総合順位
- 一般の部
 - 優勝 北住吉 1時間53分56秒
 - 2位 走るんです!!
 - 3位 上住吉 2時間00分34秒
 - 2時間01分29秒
 - オープンの部
 - 優勝 S-BOYS 1時間50分03秒
 - 2位 消防署 1時間50分31秒
 - 3位 泗水中華麗なる一族 1時間59分55秒

区間賞

●一般の部

区間	距離 Km	氏名	チーム名	区間記録
1	4.4	田代啓介	永	16分01秒
2	3.3	山本大地	北住吉	12分01秒
3	3.0	宮上清輝	北住吉	12分01秒
4	2.5	工藤貴史	上住吉	9分25秒
5	3.1	斎藤 勝	北住吉	12分09秒
6	4.6	井上時男	富	17分19秒
7	4.4	岩根賢征	福本一	16分07秒
8	4.0	工藤太志	上住吉	14分39秒

●オープンの部

区間	氏名	チーム名	区間記録
1	清水郭尋	富の原中央	15分28秒
2	阪本博英	消防署	12分03秒
3	西尾記一	消防署	11分27秒
4	中村康一	ホープヒルランナース	8分36秒
5	出口洋平	S-BOYS	12分28秒
6	宮本 潤	ホープヒルランナース	16分42秒
7	井藤久継	植島牧場	16分04秒
8	工藤友哉	S-BOYS	13分31秒

一斉にスタートする選手たち



1月28日(日) 第1回菊池市子ども会大会

菊池市子ども会大会が、菊池体育センターでありました。菊池市子ども会育成協議会が主催し、菊池市青年団が共催して行なわれたもので、市内から62人が参加しました。

今回参加した子どもたちは、ドッジビー・スーパーホッケー・将棋の3つの競技全てを体験しました。子どもたちは、初めて挑戦する競技もあったようですが、どの競技でも楽しそうに取り組んでいました。



ドッジビーに挑戦する子どもたち

1月28日(日) 菊池市健康づくり大会

健康づくり大会が泗水ホールであり、家族連れなどたくさんの方で賑わいました。楽しみながら健康についての理解を深めることを目的に、菊池市と菊池市健康づくり推進協議会が主催して行われたもので、今年は「運動」をテーマに、普段着で職場でも家庭でも簡単にすることができる運動法などが紹介されました。

ステージでは、旭志中学校による「骨こつ教室(骨粗しょう症予防教室)」の感想発表や、熊本県歯科衛生士会鹿本郡支部「歯りきり隊」による歯科健康教育劇「笑って健口(けんこう)8020!」が披露され会場の笑いを誘っていました。

講演会では、中京大学体育学部教授で、日本テレビの「おもいっきりテレビ」などでおなじみの湯浅景元(ゆあさかげもと)さんが「老いない体をつくる秘訣」を体操などを交えながら講演すると、早速参加者と一緒に体操に取り組みながら秘訣を学んでいました。

また、1階のホワイエでは、骨密度測定や血圧測定など測定機器を使った生活習慣病予防の指導が、2階では、歯科検診やフッ化物塗布などがありました。

今後も様々な機会を通して、健康づくり事業に取り組んでいきます。



「楽しみながら無理なくできる体操から老いない体を作ることができます」などと講演する湯浅さん



歯科健康教育劇でユーモアたっぷりに歯の大切さを訴える「歯りきり隊」のメンバー



特設のコーナーで歯科検診を受ける参加者